

ペリー来航の前から、多くの異国船が日本周辺に出没していました。外国の脅威にさらされる中、国論は2分され、江戸幕府という老木は倒れる寸前でした。

1853：クリミア戦争

プチャーチン(露) 長崎来航：1853

黒船来航：1853

ビートル(米)浦賀に来航：1846

江戸湾の警備強化：1847

1842：アヘン戦争

異国船打払令撤廃：1842
(薪・水の給与許可)

異国船打払令：1825

フェートン号(英) 事：1808

